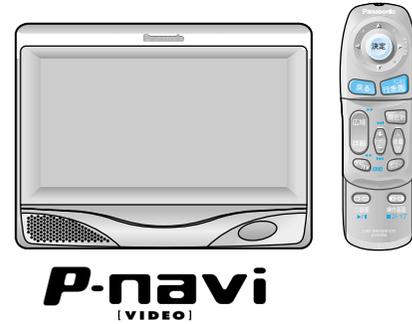


Panasonic



DVDプレーヤー内蔵
ポータブルDVDナビゲーションシステム

取扱説明書

品番 **CN-PV01YD**



ご使用前に、「ナビゲーションの操作編」の「安全にお使いいただくために」と「使用上のお願い」を必ずお読みください。

こんなことができます

使う前の準備

地図の見かたと操作

ルートを作る

DVDビデオ
テレビを見る

この説明書と、別冊の「ナビゲーションの操作編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



かんたんガイド

初めてお使いになるときや、すぐに使いたいときにお読みください。



ナビゲーションの操作編

本機の取り付けかた
カーナビゲーションの操作方法
テレビの見かた
DVDビデオの再生のしかた
別売品について
を説明しています。

読みたいところを探すときに、ご利用ください。

もくじ	4
さくいん (メニュー一覧から)	148
さくいん (50音順)	150

上手にを使って快適なドライブを	4
-----------------	---

各部のなまえとはたらき	6
リモコンの準備	8
電源を入れるには	10
自転車位置を確認する	12

地図画面の見かた	13
地図を操作するには	14
メニュー画面の使いかた	16
サブメニューの使いかた	18

行き先を探すには	20
いろいろな行き先の探しかた	22
経由地を設定・修正するには	24
走行中の案内について	26
FM VICSを受信すると	27
自宅に帰るには	28

テレビを見るには	30
DVDビデオを見るには	32

こんなことができます

使う前の準備

地図の見かたと操作

ルートを作る

DVDビデオ
テレビを見る

上手に使って快適なドライブを

行き先を決めて

行き先 情報 設定

主な方法で探す 他の方法で探す

住所 ジャンル 電話番号 登録ポイント

自宅に帰る 行き先を取り消す

400m 10:00 GPG

〇〇遊園地 0473-54-****

行き先設定 経路地設定 ポイント登録

十の位置を行き先として設定します

(20ページ)

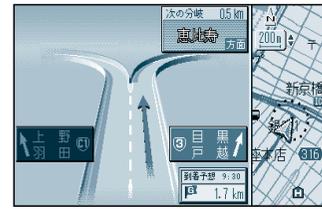


交差点拡大図



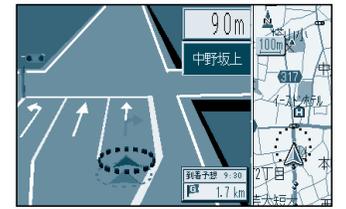
交差点をわかりやすく表示します。

3Dハイウェイ 分岐案内



高速道路の分岐点を立体的に表示します。

3Dレーンガイド



交差点のレーンを拡大してわかりやすく表示します。

3Dハイウェイ入口案内



都市高速の入口をリアルに表示します。

料金所

レストラン

経路地を設定する

ルート設定

1	東京都千代田区東京駅	高速道優先
2	〇〇レストラン	高速道優先
3		
4		
5	〇〇遊園地	

探索開始 経路設定

経路地の設定を行います

(24ページ)

自宅に帰ろう

行き先 情報 設定

主な方法で探す 他の方法で探す

住所 ジャンル 電話番号 登録ポイント

自宅に帰る 行き先を取り消す

(28ページ)



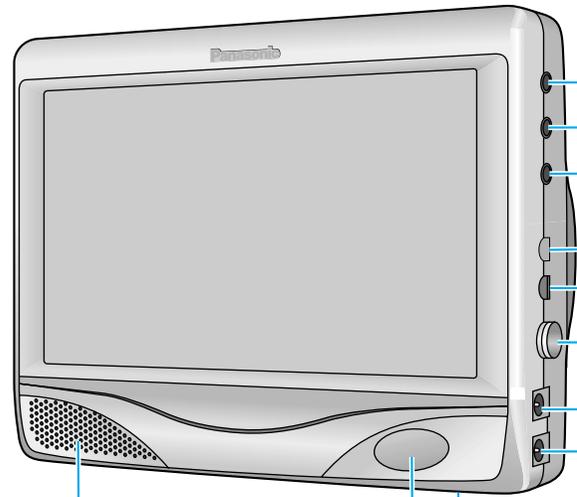
自宅に帰る

こんなことができます

上手に使って快適なドライブを

各部のなまえとはたらき

本体



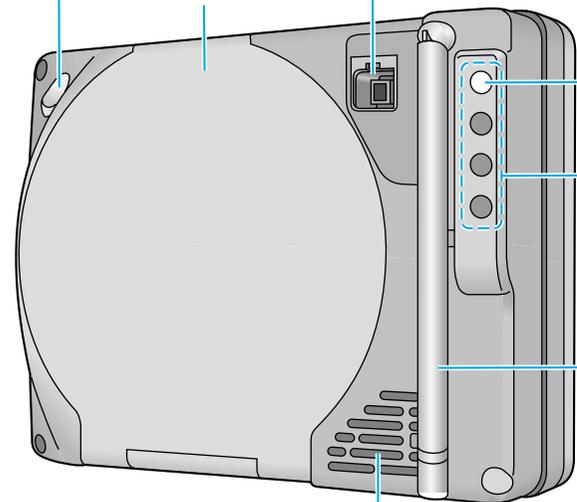
内蔵スピーカー リモコン受光部

- ビデオ入出力端子
市販のビデオや外部モニターなどへ接続する
- 音声入出力端子
市販のビデオや外部モニターなどへ接続する
別売のFMトランスミッターを接続する
- ヘッドフォン端子
市販のヘッドフォンを接続する
- ビーコン・自立航法ユニット接続端子
別売のVICSビーコン受信機・自立航法ユニットを接続する
- 電源スイッチ
電源のON/OFF
- 電源接続端子
電源コード(サイドブレキコード付き)、または別売のACアダプターを接続する

開閉ボタン
ディスクカバーを開ける

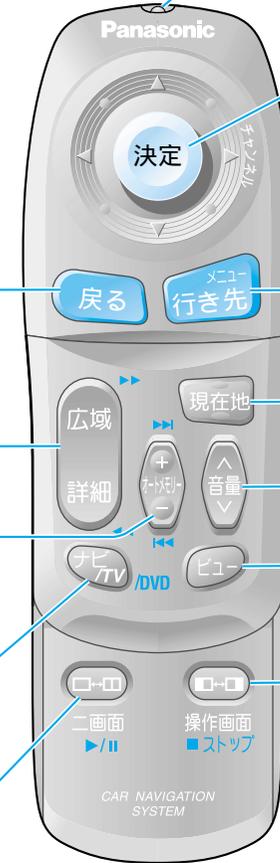
ディスクカバー
カバーを開けてディスクを入れる

GPSアンテナ接続端子



- デジタル出力端子(底面)
別売のデジタルサラウンドプロセッサなどへ接続する
- 検査用の端子です。使用しませんので、カバーは開けないでください。
- FM多重用アンテナ接続端子(VICS)
- ダイバーシティアンテナ接続端子(外部アンテナ)
別売のダイバーシティアンテナを接続する
- テレビ用ロッドアンテナ
家庭内でテレビを見るとき伸ばして使う
- 通風孔
ふさがないでください
異物を入れないでください

リモコン

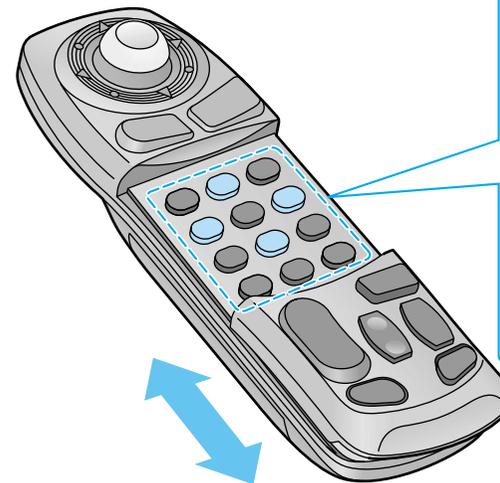


- リモコン送信部
本体のリモコン受光部に向けて操作する
- ジョイスティック/決定
地図をスクロールする
項目の選択、決定する
サブメニューを表示する
テレビのチャンネルを切り替える
- 戻る
ひとつ前の状態に戻す
拡大図を消去/再表示する
- 行き先/メニュー
メニュー画面を表示する
- 現在地
自車位置(現在地)を表示する
- 音量
音量を調整する
- ビュー
地図の種類を切り替える
画面の比率(アスペクト)を切り替える(テレビ操作時)
- 操作画面
2画面時、操作する画面を切り替える
- 広域/詳細
地図の縮尺を切り替える
- オートメモリー
テレビのチャンネルを切り替える
- ナビ/TV
ナビゲーションとテレビとVTR(外部入力)を切り替える
- 二画面
1画面/2画面を切り替える

使う前の準備

各部のなまえとはたらき

スライドカバーを開けると



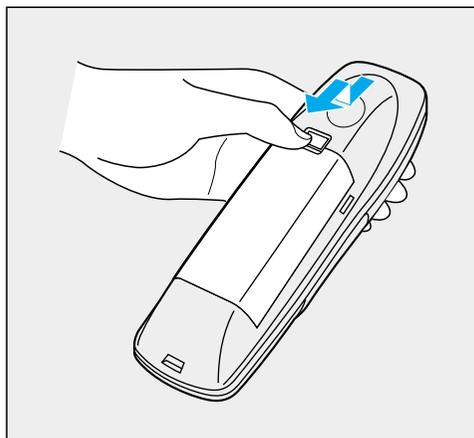
- 10キー(1~0)
数字や文字を入力する
- 3Dキー
地図の傾きを切り替える
地図を回転させる
- ワンタッチ探索画面を表示する
- 検索
メニュー画面(行き先)を表示する

DVDビデオ再生時のボタンのはたらきは、異なります。(32ページ)

リモコンの準備

電池の入れかた

1 ふたを開ける。

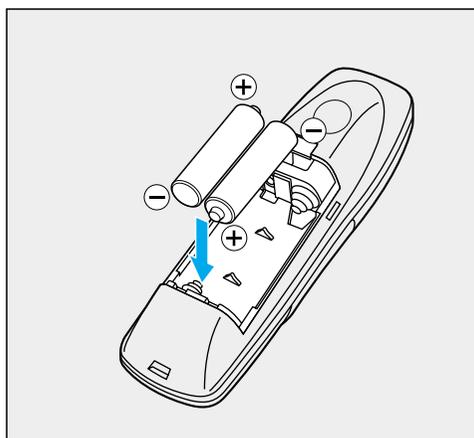


2 電池を入れる。

使用電池：単3形乾電池（R6PU）2個
電池寿命：通常の使用状態で約5ヶ月
（マンガン乾電池 / 常温時）

お願い

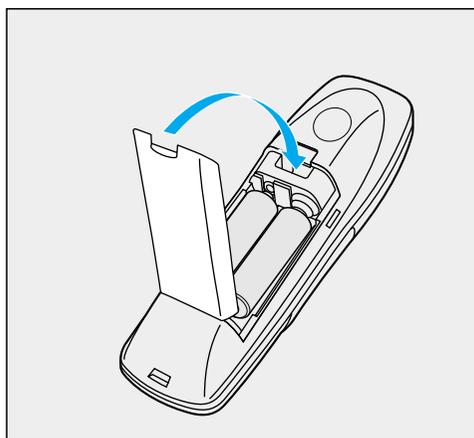
電池の \oplus \ominus 表示をよく確かめて入れてください。
電池は早めに交換してください。
指定外の電池を使ったり、新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しないでください。



3 ふたを閉める。

お願い

電池がはずれないように、リモコンのふたをしっかりと閉めてください。



リモコンホルダーの取り付けかた

両面テープで取り付ける。

お願い

右図は、取り付けの一例です。運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
直射日光のあたるダッシュボードの上などには、取り付けしないでください。高温により変形することがあります。

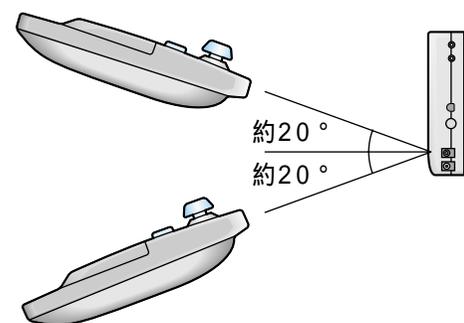


使う前の準備

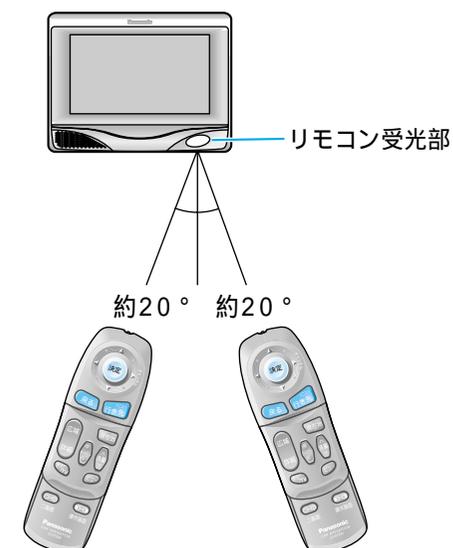
リモコンの準備

リモコンの使用範囲について

側面図



正面図



お願い

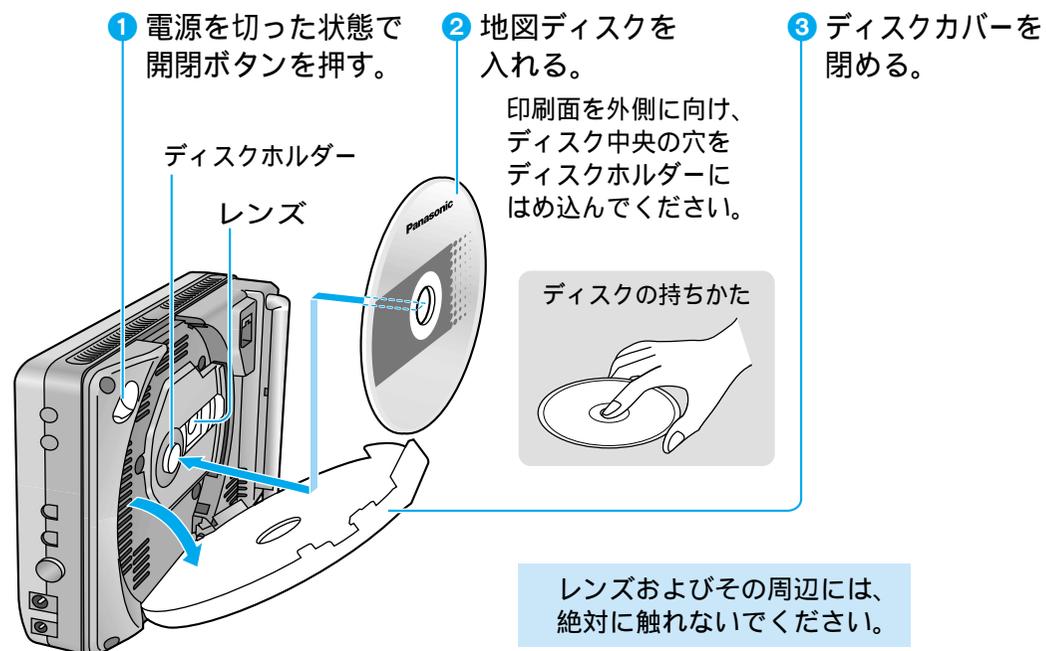
リモコンホルダーから取り出して、操作してください。

電源を入れるには

準備 リモコンに電池を入れてください。
(⇒8ページ)

1 地図ディスクを入れる。

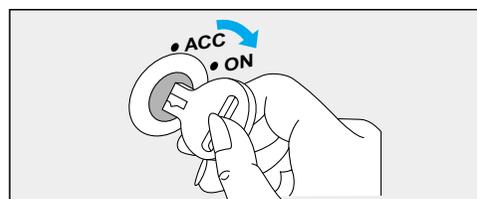
(⇒「操作編：準備する」)



2 車に取り付ける。

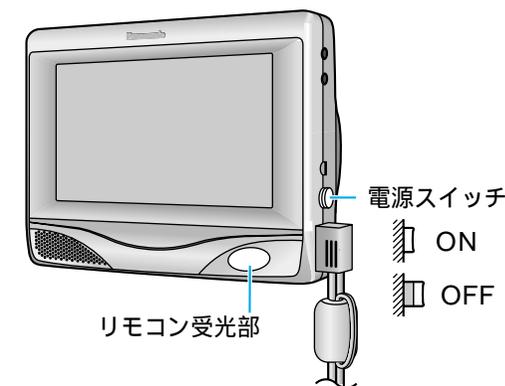
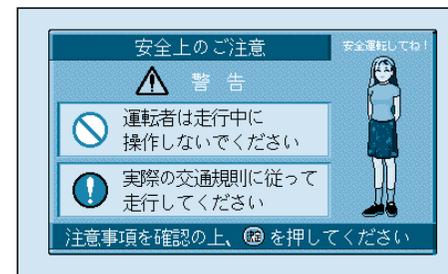
(⇒「操作編：本体を取り付ける/配線する」)

3 車のエンジンをかける。 または、ACCに入れる。



4 電源を入れる。

警告画面が表示されます。



使う前の準備

電源を入れるには

注意事項を確認して

[決定] を押す。

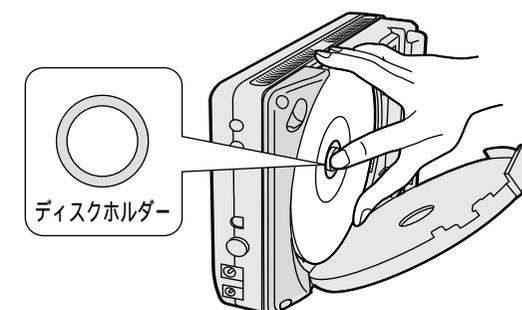
自転車位置とその周辺の地図（現在地画面）が表示されます。



ディスクを取り出すには

- 1 電源を切る。
- 2 接続されているコードを、すべて取りはずす。
- 3 ナビゲーション本体をスタンドから取りはずす。
- 4 ディスクカバーを開けて、ディスクを取り出す。
- 5 ディスクカバーを閉める。

レンズおよびその周辺には、絶対に触れないでください。
本機の動作中に、ディスクカバーを開けないでください。



自転車位置を確認する

本機は、GPS衛星から信号を受信して、自転車位置を表示します。
見通しの良い場所で確認してください。

1 **現在地** を押して、
現在地画面を表示させる。



2 現在地画面でGPSマークが表示されていることを確認する。

GPSマークが表示されないときや点滅するときは、GPS衛星からの受信状態を確認してください。
(☞「操作編：確認する」)



GPS (GPSマーク)

3 見通しの良い道路を、そのまましばらく走行する。
(約30分間)

地図画面上の自転車マークの位置と実際の自転車位置との誤差が補正されます。

自転車位置が正しく表示されないときは

以下のような原因が考えられます。

ビルの谷間などを走行した (GPS衛星からの信号を受信できなかった)
GPS衛星からの受信状態を確認のうえ、見通しの良い道路を走行してください。

より正確に表示させたい場合は
別売のVICスビーコン受信機・自立航法ユニット (CY-TBG100D) をご利用ください。

地図画面の見かた

方位マーク
画面はノースアップ(北が上の地図)の例。

縮尺表示
時計表示
GPSマーク
GPS衛星による自転車位置の測定を行っているときに表示。
チューナーマーク
FM多重チューナーが受信している周波数と受信状態を表示。

VICSタイムスタンプ表示
VICSに関する情報を表示。

自転車マーク
自転車位置を表示。



現在地画面の例

使う前の準備

自転車位置を確認する

地図の見かたと操作

地図画面の見かた

自転車マークについて



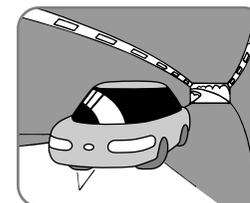
走行中は、このマークで自転車位置が表示されます。



停車中は、このマークで自転車位置が表示されます。

GPS信号の受信状態が悪く、自転車位置を測位できないときは、GPSマークが消えて、自転車マークは動きません。

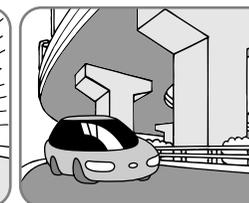
次のような場所では、GPS信号を受信できない場合があります。



トンネルの中



高層ビルなどの間



高架道路の下



樹木の間

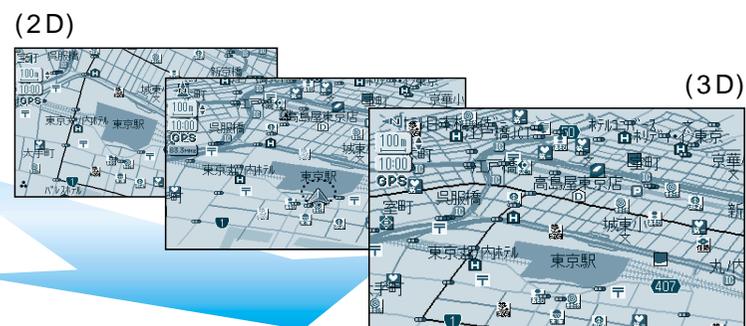
地図を操作するには

地図の傾きを切り替えるには (バーチャルビュー)

スタンダードマップ、グラフィカルマップ、ドライビングバーチャルシティマップ、都市高マップの傾きを切り替えることができます。



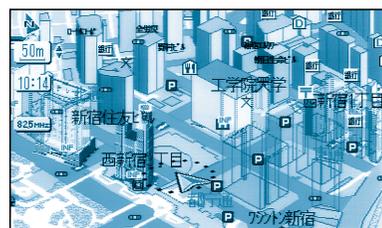
地図の傾きを切り替える



- 2 : 地図が傾く (3D)
- 5 : 2Dと3Dが切り替わる
- 8 : もとに戻る (2D)

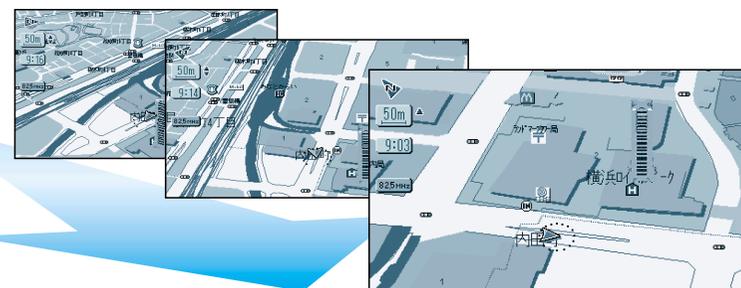
お知らせ

ドライビングバーチャルシティマップのときは、ビルを立体的に表示します。



地図を回転するには

- 4 : 地図が回転する (右回り)
- 6 : 地図が回転する (左回り)

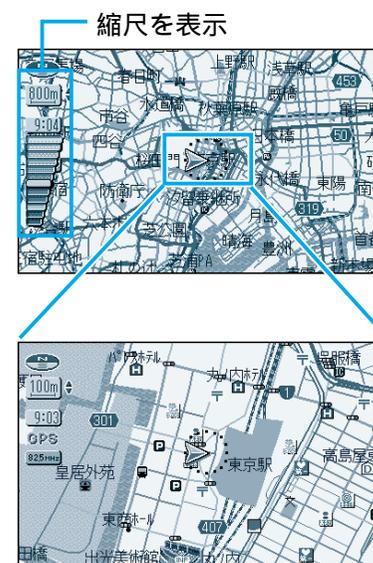


地図の縮尺を切り替えるには

より広い範囲を見る

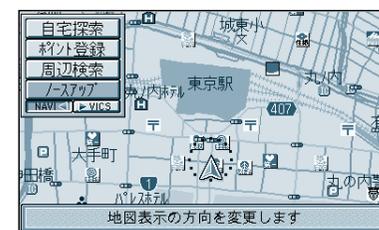


詳しい地図を見る

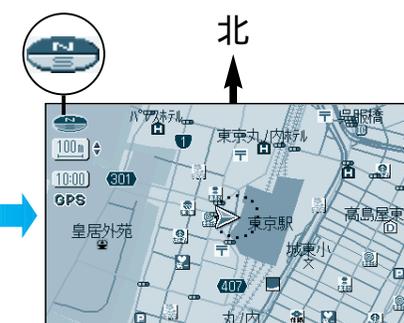


地図の向きを切り替えるには

地図画面で **決定** を押してサブメニューを表示させ、



ノースアップを選ぶ



ノースアップの場合

ヘディングアップを選ぶ



ヘディングアップの場合

地図の見かたと操作

地図を操作するには

メニュー画面の使いかた

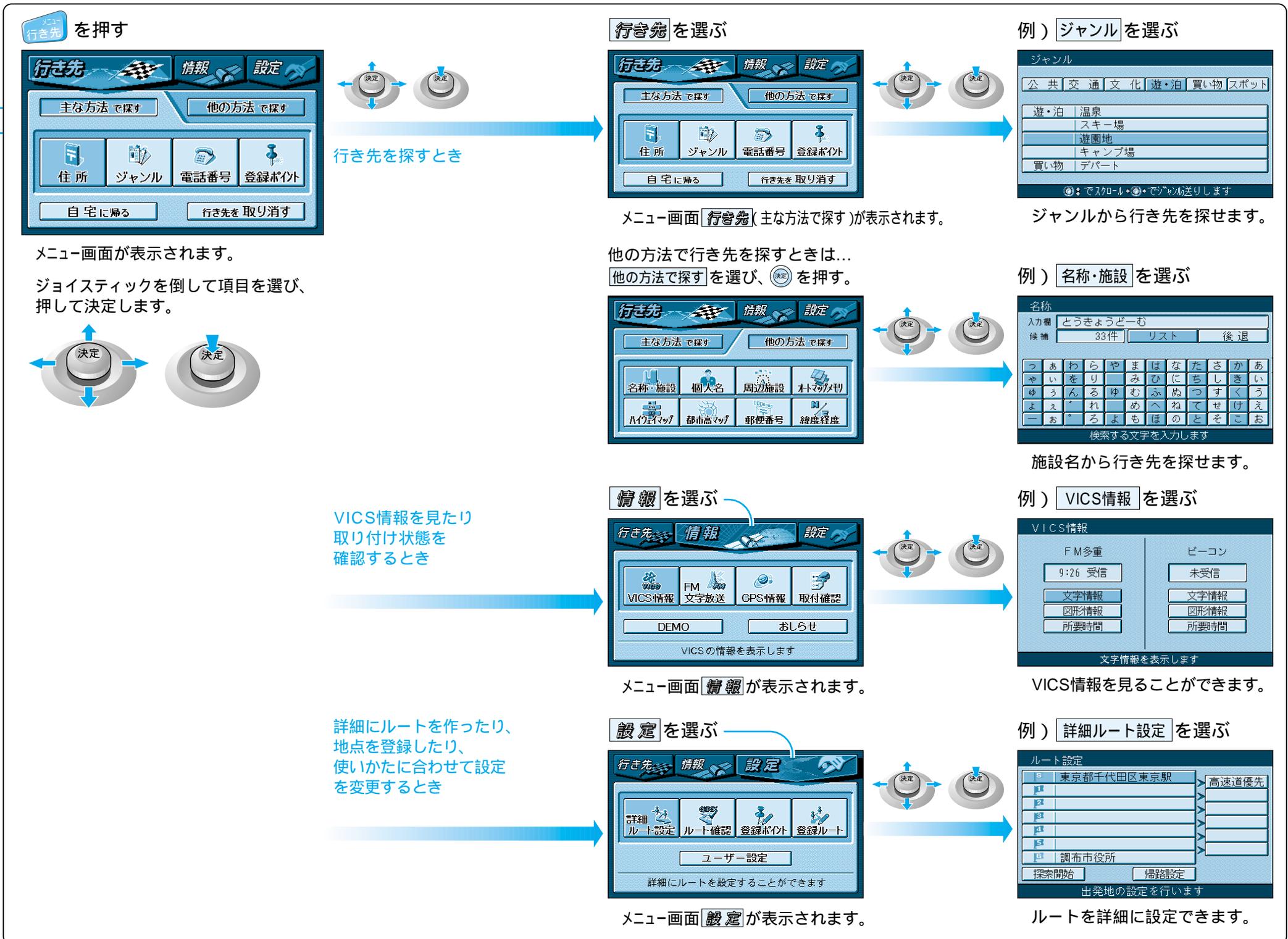
行き先・経由地の設定や、本機のシステムの設定などは、メニュー画面を使って行います。



ひとつ前の画面に戻るには

戻る を押す

決定 を押す前の画面に戻ります。



地図の
見かたと
操作

メニュー画面の
使いかた

サブメニューの使いかた

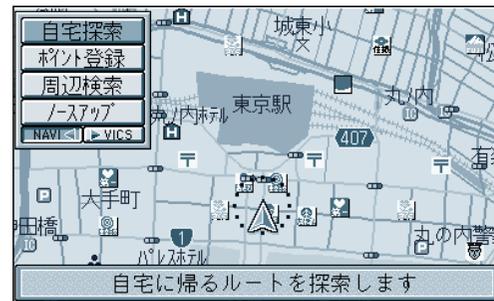
よく使う機能は、サブメニューを使って簡単に操作できるようになっています。



現在地または地図画面で



を押す

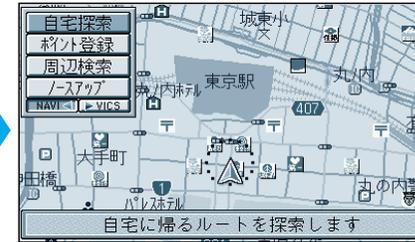


サブメニューが表示されます。
(地図の状態によって異なります。)

ジョイスティックを倒して項目を選び、
押して決定します。



現在地画面
表示中は



自宅探索：現在地から自宅までのルートを探します。
ポイント登録：現在地をポイントとして登録します。
周辺検索：現在地を中心に周辺の施設を検索します。
ノースアップ(ヘディングアップ)：
地図の向きを変更します。

地図モード画面
表示中は



行き先設定：カーソルの位置を行き先に設定してルートを探します。
経路地設定：カーソルの位置を経路地に設定してルートを探します。
ポイント登録：カーソルの位置をポイントとして登録します。
周辺検索：カーソルの位置を中心に周辺の施設を検索します。

ルート案内中は



再探索：現在地から行き先までのルートをもう一度探索します。
別道路探索：別道路探索します。
自宅探索：現在地から自宅までのルートを探します。
迂回探索：迂回探索します。
ポイント登録：現在地をポイントとして登録します。
周辺検索：現在地を中心に周辺の施設を検索します。
ヘディングアップ(ノースアップ)：
地図の向きを変更します。

地図の
見かたと
操作

サブメニューの
使いかた

行き先を探すには

1 **メニュー** **行き先** を押して、
メニュー画面を表示させる。



2 メニュー画面 **行き先** から、
行き先を探す。
(例：ジャンルから探す場合)



行き先を探す方法について

ここでは、ジャンルから探す場合について説明していますが、その他にも以下の方法があります。

主な方法で探す

住所で探す
電話番号で探す
登録ポイントで探す
自宅に戻る

他の方法で探す

名称・施設名で探す
個人名で探す
周辺の施設を探す
オートマップメモリで探す
ハイウェイマップで探す
都市高マップで探す
郵便番号で探す
緯度経度で探す

詳しくは、「操作編：行き先を探す」をご覧ください。



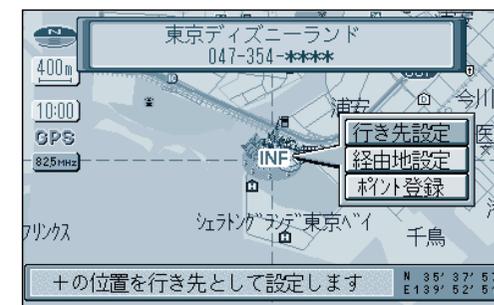
3 地図が表示されたら、
行き先設定 を選ぶ。

現在地から行き先までのルートを探します。

お知らせ

自宅の位置を登録しておく、帰り道(自宅まで)のルートが簡単に作れます。(28ページ)

ルート探索中、画面上に
高速道優先 が表示されたら一般道優先で、
一般道優先 が表示されたら高速道優先で探索しています。
優先する道路を切り替えるには、
画面上の **高速道優先** または **一般道優先** を選んでください。



ルート案内が始まると...

画面上に右の情報を表示します。

走行中の案内については、26ページをご覧ください。

目的地に到着すると...

「目的地周辺です。運転お疲れさまでした。」という音声案内が流れて、ルート案内を終了します。

ルートが消去されます。

お知らせ

ルート案内中、ルート表示が不要になったときなどルートを消去したいときは、手順1の画面で **行き先を取り消す** を選んでください。

次の分岐点までの残距離と分岐交差点名
目的地の方向 ルート



到着予想時刻と目的地(経由地)までの残距離

ルートを
作る

行き先を探すには

いろいろな行き先の探しかた (代表例)

住所で探す

1 メニュー画面 **行き先** (主な方法で探す) から、**住所** を選ぶ。

2 メニューに従って住所を選ぶ。



3 地図が表示されたら **行き先設定** を選ぶ。

(☞ 21ページ手順3)

施設名で探す

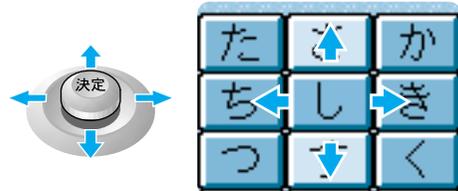
1 メニュー画面 **行き先** (他の方法で探す) から、**名称・施設** を選ぶ。

2 施設名を入力し、**リスト** を選ぶ。



文字入力のしかた

① ジョイスティックで文字を選んで



② 押して決定する。



10キーでも文字を入力できます。

3 リストから施設名を選ぶ。

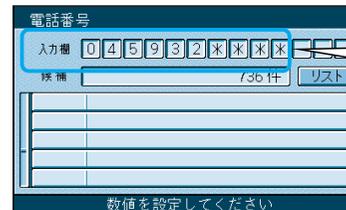


4 地図が表示されたら **行き先設定** を選ぶ。(☞ 21ページ手順3)

電話番号で探す

1 メニュー画面 **行き先** (主な方法で探す) から、**電話番号** を選ぶ。

2 電話番号を入力し、**リスト** を選ぶ。

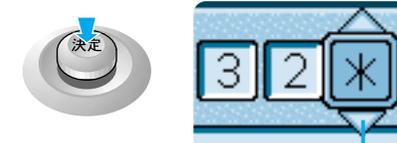


数字入力のしかた

① ジョイスティックで数字を選んで



② 押して決定する。



カーソルが右に移動します。

10キーでも数字を入力できます。



3 リストから電話番号を選ぶ。



4 個人宅の電話番号の場合のみ「名字」を入力する。(「なまえ」の入力は不要)



5 地図が表示されたら **行き先設定** を選ぶ。(☞ 21ページ手順3)

ルートを作る

いろいろな行き先の探しかた

経由地を設定・修正するには

設定のしかた

- 1 メニュー画面 **設定** から、**詳細ルート設定** を選ぶ。



- 2 ルート設定画面が表示されたら、**マーク**(経由地)を選ぶ。



- 3 経由地の検索方法を選ぶ。
(例：ジャンルから検索する場合)

20ページ手順2と同じ方法で検索します。

- 4 地図が表示されたら、位置を確認して **決定** を押す。

経由地が追加されます。



- 5 **探索開始** を選ぶ。

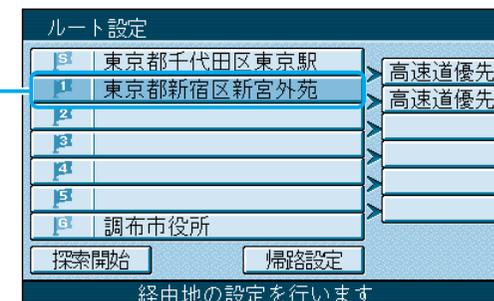
経由地を通るルートを探します。
高速道優先/一般道優先の切り替えや
通りたい道路の指定ができます。
(☞「操作編：通りたい道路を選ぶ」)



修正(追加・変更・消去)のしかた

- 1 ルート設定画面で、**修正する経由地**を選ぶ。
(例：**1**を修正する場合)

ルート設定画面を表示させるには
左ページ手順1参照。



- 2 サブメニューが表示されたら、**経由地を追加**の場合は **追加** を選ぶ。

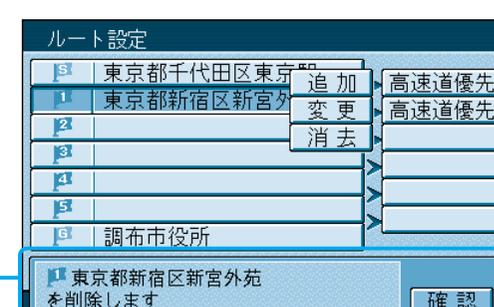
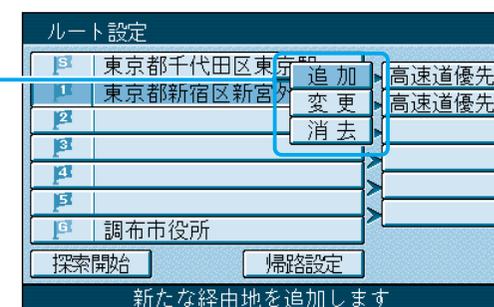
左ページ手順3~4と同じ操作で、
経由地を追加してください。
選択した経由地の前に、経由地が
追加されます。

経由地を変更する場合は
変更 を選ぶ。

左ページ手順3~4と同じ操作で、
経由地を変更してください。

経由地を消去する場合は
消去 を選ぶ。

右の確認画面が表示されたら、
決定 を押してください。
経由地が削除されます。



ルートを
作る

- 3 **探索開始** を選ぶ。
修正した経由地を通るルートを探します。



(例：経由地を消去した場合)

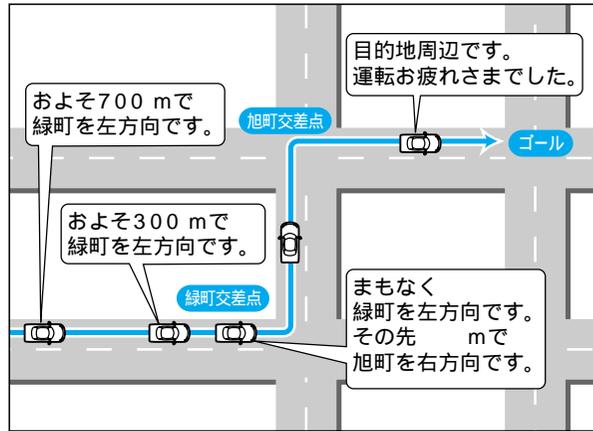
経由地を設定・修正するには

走行中の案内について

FM VICSを受信すると

ルート案内中の音声案内

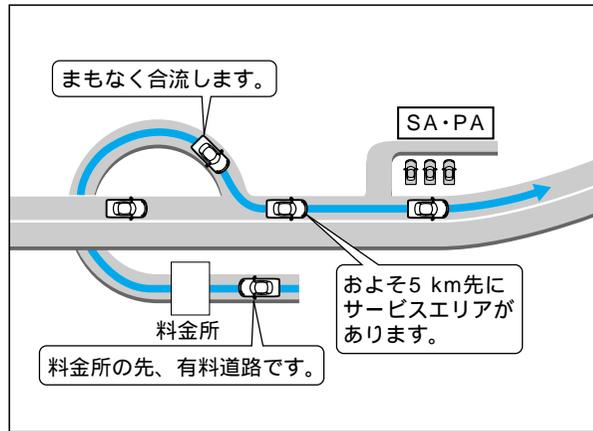
一般道路走行中は...



高速道路走行中は...

高速料金案内
都市間高速、都市高速、主要有料道路で通行料金を表示し、音声案内します。

高速道路出口案内
高速道路出口に近づくと音声案内します。



リクエスト音声案内

ルート案内中に「現在地」を押すと、次の分岐点や到着予想時刻などを音声案内します。

音声聞き取りにくいときは
音量を調整してください。



VICS (ビックス) の情報

FM多重でVICSの道路交通情報を受信すると、自動的に渋滞・規制情報(レベル3)が画面上に表示されます。

自動的に表示しないようにも設定できます。(「操作編：利用に応じた設定に変わる」)

地図表示情報(レベル3)

道路上の規制は、マークで表示されます。

マークの例

マーク	規制内容	マーク	規制内容
⊘	進入禁止	⊠	事故
⊠	入口閉鎖	⊠	工事



渋滞は、矢印の色で表示されます。

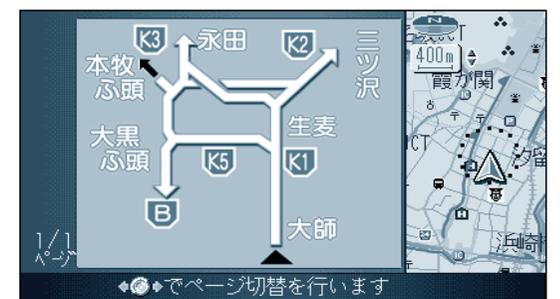
矢印の色の例

表示	渋滞度	内容
赤色(点滅)	渋滞	交通の流れが非常に悪い状態
橙色	混雑	交通の流れがやや悪い状態
緑色	渋滞なし	交通の流れが良い状態
灰色	不明	交通の流れがわからない状態

文字情報(レベル1)



図形情報(レベル2)



お知らせ

電波ビーコン/光ビーコンからのVICS情報(レベル1、レベル2)を受信するには、別売のVICSビーコン受信機・自立航法ユニット(CY-TBG100D)が必要です。付属のFM多重用アンテナは、簡易アンテナです。FM多重の受信状態がよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ(CL-T70D/CL-T80D)をご利用ください。

ルートを作る

FM VICSを受信すると
走行中の案内について

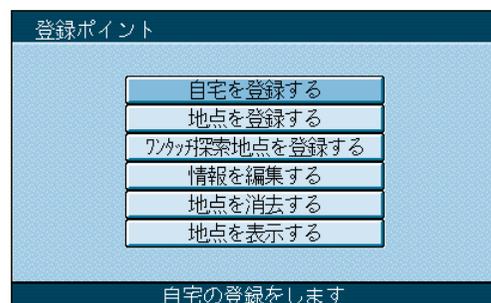
自宅に帰るには

自宅を登録する

1 メニュー画面 **設定** から、**登録ポイント** を選ぶ。



2 **自宅を登録する** を選び、設定方法を選ぶ。



地図から設定する

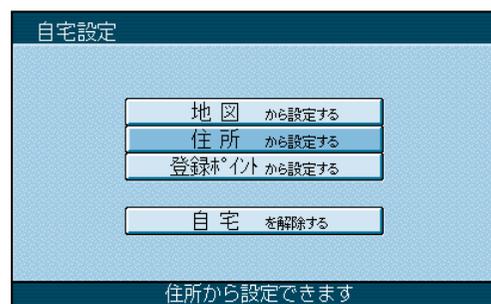
ジョイスティックで地図を動かして、自宅を設定します。

住所から設定する

自宅の住所を選んで自宅に設定します。

登録ポイントから設定する

選んだ登録ポイントを自宅に設定します。
(「操作編：場所を登録する」)



3 地図が表示されたら、自宅を確認して **決定** を押す。

自宅の場所が登録されます。
(電源を切っても記憶しています。)
自宅は、下記マークで表示されます。



メニュー画面から探索する

1 メニュー画面 **行き先** から、**自宅に帰る** を選ぶ。

現在地から自宅までのルートを探索し、案内を開始します。



サブメニューから探索する

1 現在地画面表示中に **決定** を押す。

サブメニューが表示されます。



2 **自宅探索** を選ぶ。

現在地から自宅までのルートを探索し、案内を開始します。



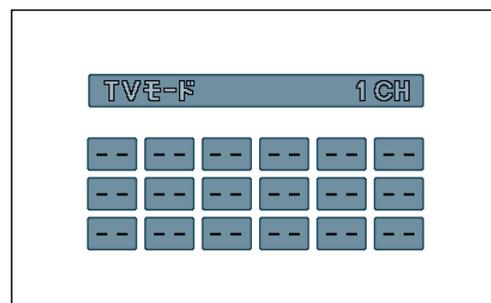
ルートを
作る

自宅に帰るには

テレビを見るには

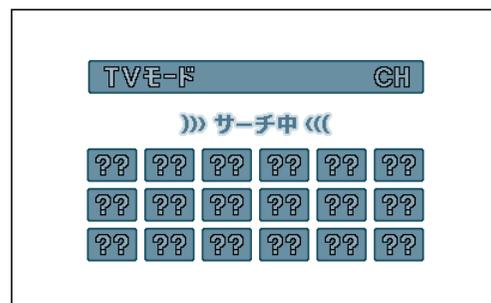
1 ナビを押して、テレビ画面に切り替える。

押すごとに切り替わります。
ナビ画面→テレビ画面→VTR画面



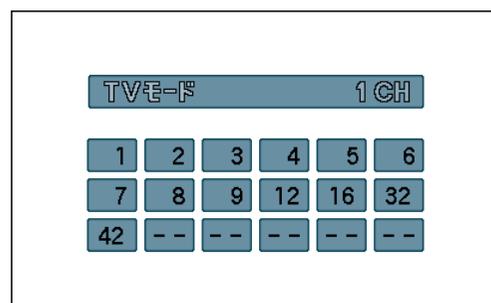
2 チャンネルを記憶させる。

受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(右ページ参照)

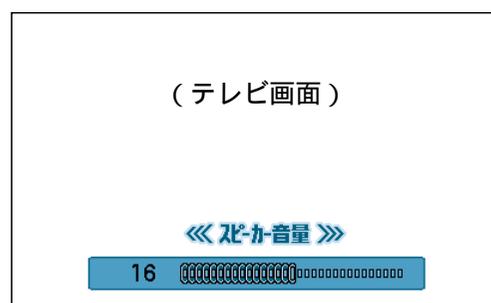


3 チャンネルを選ぶ。

(右ページ参照)



4 音量を調整する。



お知らせ

音量は、モード[ナビゲーション(DVDビデオ)、テレビ、VTR]ごとに記憶されます。モードを切り替えると音量も変わります。付属のFM多重用アンテナは、簡易アンテナです。テレビ受信用としても使用できますが、テレビの映りがよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ(CL-T70D/CL-T80D)をご利用ください。

チャンネルの選びかた

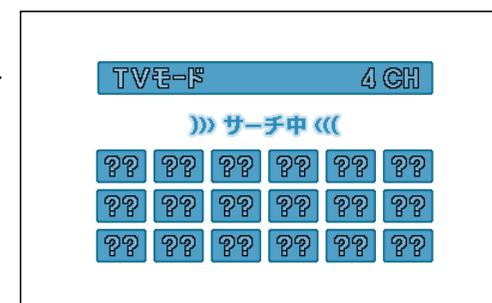
チャンネルを記憶させて選ぶ(オートメモリー)

1 チャンネルを探して記憶させる。

受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(最大18局)

を1秒以上押す(⊕または⊖)

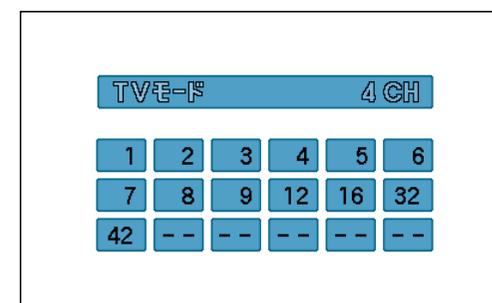
または
を1秒以上倒す



2 記憶されたチャンネルを選ぶ。

を押す(⊕または⊖)

または
を倒す



チャンネルをひとつずつ選ぶ

を倒す。

1チャンネルずつ切り替わります。(手動選局)

または
を1秒以上倒す。

受信すると、止まります。(シーク選局)

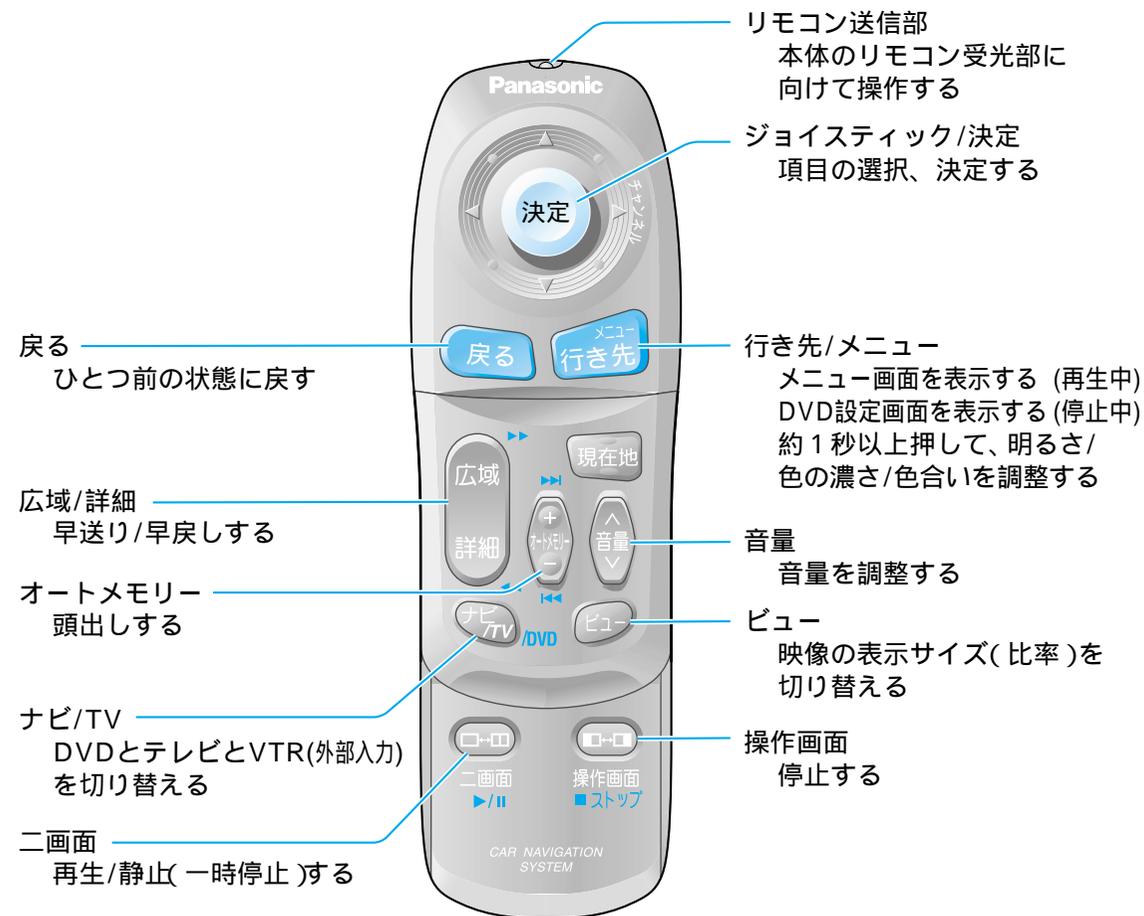
チャンネルを直接選ぶ(ダイレクト選局)

10キーでチャンネル番号を入力する。

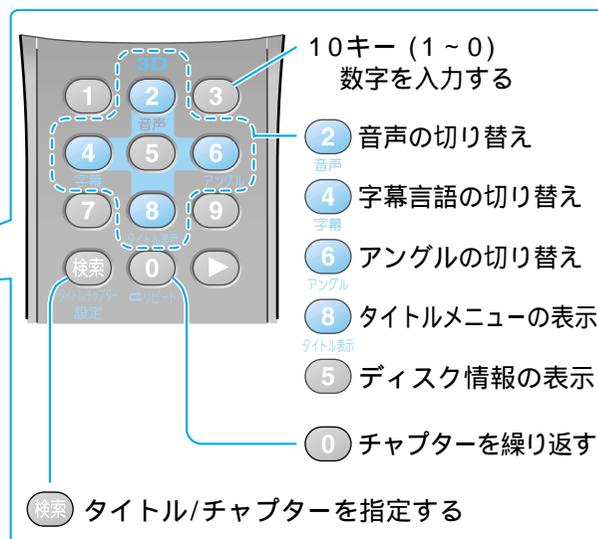
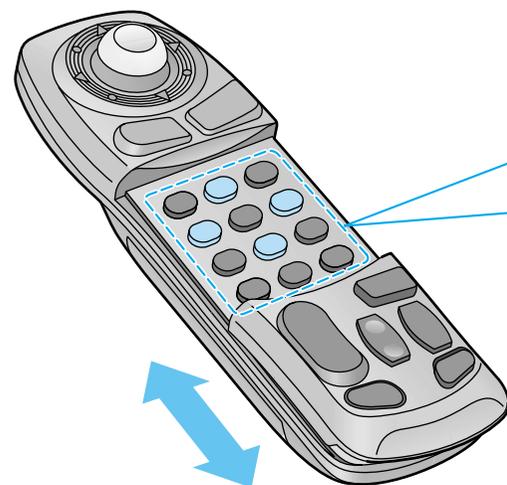
入力したチャンネルに切り替わります。

DVDビデオを見るには

各部のなまえとはたらき (DVDビデオ操作時)



スライドカバーを開けると

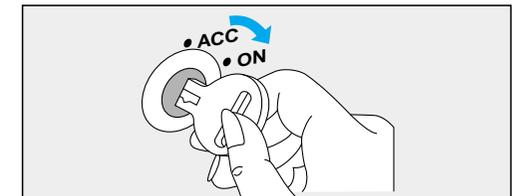


DVDビデオを再生する

1 地図ディスクを取り出し、
DVDビデオディスクを入れる。
(☞「操作編：準備する」)

2 車に取り付ける。
(☞「操作編：本体を取り付ける/配線する」)

3 車のエンジンをかける。
または、ACCに入れる。



4 電源を入れる。
警告画面が表示されます。



注意事項を確認して

[決定] を押す。

ディスクの再生が始まります。

お知らせ

タイトルメニューやメニュー画面が表示されるディスクもあります。ディスク側の制約によって、本機の操作説明通りに動作しないことがあります。ディスクの説明書も併せてご覧ください。



DVDビデオを見るには

DVDビデオ/テレビを見る

いろいろな再生

静止する（一時停止）

□◀▶ を押す。

二画面
▶/||

もう一度再生するには

□◀▶ を押す。

二画面
▶/||

早送り/早戻しする

広域

詳細

を押す。 押すごとに1.5倍速と10倍速が交互に切り替わります。

通常の再生に戻すには

□◀▶ を押す。

二画面
▶/||

チャプターの頭出しをする

+

-

を押す。 ⊖を1回押すと、再生中のチャプターをはじめから再生します。

停止する

□◀▶ を押す。

操作画面
■ストップ

止めたところから続きを再生するには（続き再生機能）

停止中に □◀▶ を押す。

二画面
▶/||

ディスクのはじめから再生するには

1 停止中にもう一度 2 □◀▶ を押す。

□◀▶ を押す。

操作画面
■ストップ

二画面
▶/||



メニューから操作する

タイトルメニューから操作する

1 再生中に 8 を押す。

タイトル表示

タイトルメニューが表示されます。

2 決定 を倒して項目を選び、決定 を押して決定する。

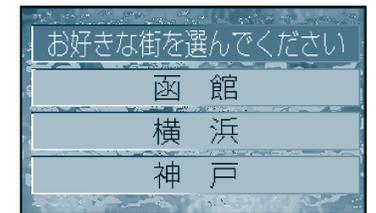


メニュー画面から操作する

1 再生中に 行き先 を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 決定 を倒して項目を選び、決定 を押して決定する。



タイトル/チャプターを指定して再生する

1 再生中に 検索 を押す。

タイトルチャプター設定

押すごとに切り替わります。
タイトル番号 ↔ チャプター番号

2 10キーで番号を入力する。
入力の約5秒後に、入力したタイトル/チャプターに切り替わり、再生が始まります。

戻る を押すと画面上の表示が消えます。



松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

お客様相談室 電話  0120-50-8729

FAX 045-939-1939

(土・日・祝日・弊社休日を除く 9:00~17:00)

YEFM261304

F0601-0